

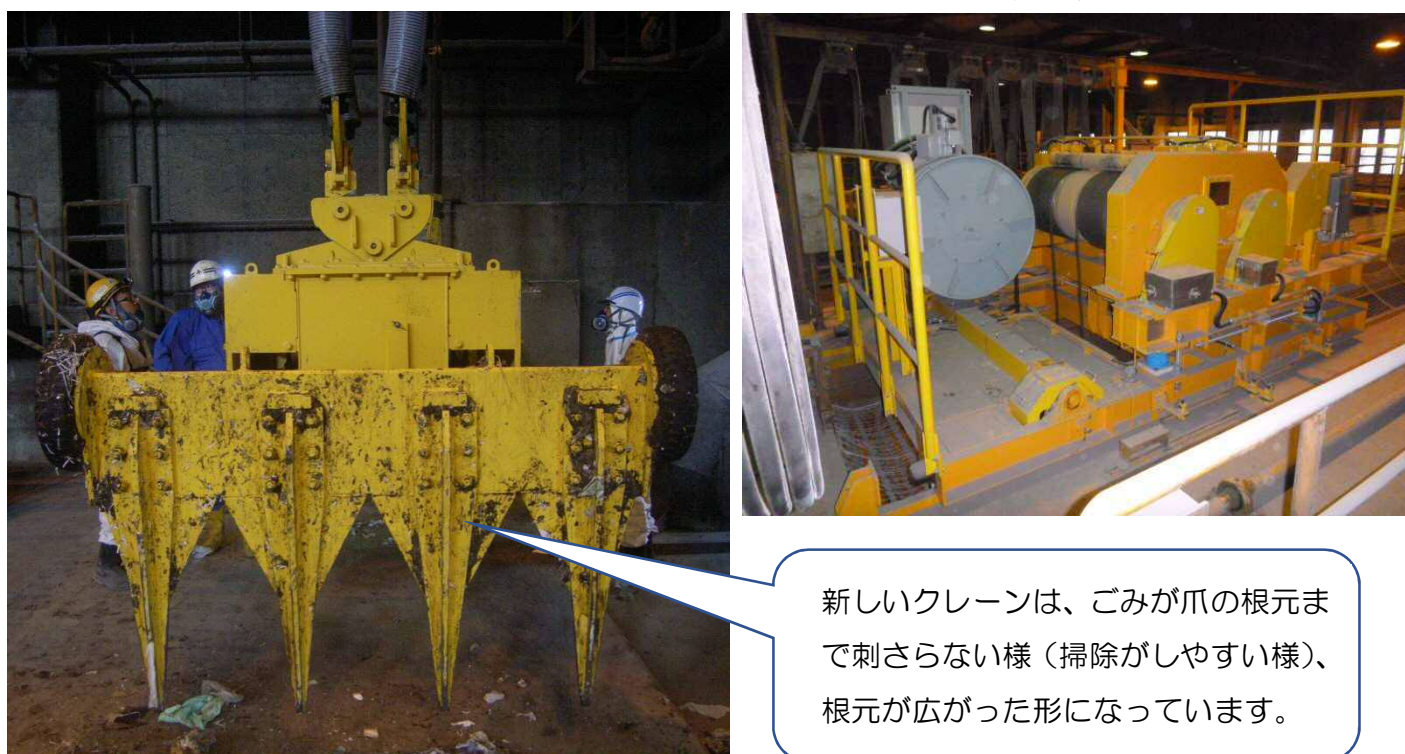
胆江地区衛生センターごみ焼却施設基幹的設備改良工事の進捗状況
No.9 平成31年3月～平成31年4月
胆江地区衛生センター

■ 休炉期間（平成31年2月）には焼却炉の内部を整備する工程を進めました。



■ クレーンなど機械の更新工事も進めています。

更新されたごみクレーンのバケット（ものを掴むところ）と上部の移動装置



更新した灰クレーン



更新された移動装置のモーター部分は、作業に必要な最小の電力を供給することができ、省エネルギーに優れています。

■大型クレーンを使った運び入れ作業が終了しました。

工事の象徴ともいえる、ごみ焼却施設の煙突に届くほどの大型クレーン（350t クローラクレーン）の作業が終了し、解体・撤去しています。

大型クレーンは、ボイラー関連の機器などを施設の屋根に開けた穴から施設内へ搬入するために使われました。

3月までで搬入作業を終えたことから、大型クレーンの撤去と、搬入のために開けた屋根の穴を塞ぐ工事を4月半ばに行いました。